

鎌ヶ谷市教育委員会会議録

平成30年5月定例会

- 《1 期 日》 平成30年5月30日（水）  
開会 午後2時00分  
閉会 午後3時10分
- 《2 会 場》 総合福祉保健センター4階会議室
- 《3 出席者》 皆川 征夫 教育長  
皆川 準一 教育長職務代理者  
奥村 さかえ 委員  
住石 英治 委員  
石川 宏貴 委員
- 《4 出席職員》 山崎 正史 生涯学習部長  
狩谷 昭夫 生涯学習部参事（事）文化・スポーツ課長  
吉野 光雄 生涯学習部参事（事）市民会館長  
小川 宏宜 生涯学習部副参事  
関根 延年 生涯学習部副参事（事）学校教育課長  
後藤 由美 教育総務課長  
青木 真也 生涯学習推進課長

三石 宏 文化・スポーツ課主幹

崎田 浩史 教育総務課主幹

関 正人 教育総務課副主幹（事）教育総務係長

萩原 美恵 教育総務課主査補

#### 《5 議案事項》

議案第1号 鎌ヶ谷市教育支援委員会委員の委嘱について

#### 《6 報告事項》

報告第1号 第4次鎌ヶ谷市生涯学習推進基本計画策定基本方針について

報告第2号 とっこめ寄席～落語と鹿芝居～

報告第3号 6月の行事予定

報告第4号 学校の近況報告について（指導）

報告第5号 学校の近況報告について（管理）

#### 《7 傍聴者》

なし

教 育 長 本日の出席者は5人であります。定足数に達しておりますので、ただ今から、鎌ヶ谷市教育委員会5月定例会を開会します。

本日は、定例で出席している者のほかに、事務局の補助説明員として、文化・スポーツ課主幹の出席を、鎌ヶ谷市教育委員会会議規則第14条の規定により認めることとします。

本日の定例会の会議録署名委員については、住石委員を指名します。

教育総務課 本日の審議案件は、議案事項1件、報告事項5件です。よろしく、ご  
長 審議の程お願いします。

教 育 長 議案第1号の審議に入ります前に、議案第1号「鎌ヶ谷市教育支援委員会委員の委嘱について」は、人事案件であります。これらの案件につきまして、鎌ヶ谷市教育委員会会議規則第13条の規定により非公開とすることについてお諮りします。

議案第1号を非公開とすることにご異議はございませんでしょうか。

各 委 員 異議なし。

教 育 長 ご異議がございませんので、議案第1号を非公開といたします。

《これより非公開》

---

議案第1号「鎌ヶ谷市教育支援委員会委員の委嘱について」は、原案のとおり可決されました。

---

《ここまで非公開》

生涯学習推 報告第1号「第4次鎌ヶ谷市生涯学習推進基本計画策定基本方針につ  
進課長 いて」

再来年度、新しい生涯学習推進基本計画を策定することになります。現在、第3次生涯学習推進基本計画の期間中にはありますが、市民の生

涯学習活動を総合的に推進するため、平成33年度以降も引き続き計画を策定する必要があると考えています。次期鎌ヶ谷市総合基本計画の開始年度とも重なりますので、そちらとの整合性を図っていきます。これまでの改訂時期は、平成4年度、平成15年度、平成28年度と3回行ってまいりました。計画策定の背景は、国の中央教育審議会の答申を受けて策定しており、平成28年度には、「個人の能力と可能性を開花させ、全員参加による課題解決社会を実現するための教育の多様化と質保障の在り方について」という答申が出されています。簡単に言いますと、生涯学習というものが社会の課題を解決する手段になるだろうという内容になります。

次に、審議会の意見への対応ですが、鎌ヶ谷市の生涯学習審議会において公民館のあり方を検討する中で、まずは第3次鎌ヶ谷市生涯学習推進基本計画についての理解を深め、その上で公民館のあり方について意見をまとめてまいりました。実際には、公民館のあり方と言いながら、生涯学習というものを重ね合わせて議論してまいりましたが、議論の中では、人材育成の重要性、人を育てていくことの難しさについて多くの意見が出されました。次に、計画の目指す方向性ですが、基本理念として「自他共栄による人・まちづくり」を目指し行ってまいります。また、政策として「生きがいのある暮らしができる生涯学習社会をつくりまします」「人間性豊かな子どもの育成環境をつくりまします」を計画の範囲とし、次期鎌ヶ谷市総合基本計画で枠組の変更があれば、それに合わせて変更していきます。施策については、記載のとおりです。数値目標の設定については、市民意識調査や生涯学習市民アンケート及び次期鎌ヶ谷市総合基本計画の数値目標を注視して検討していきます。

次に、策定方法についてですが、生涯学習市民アンケート調査の実施と分析、国の中央教育審議会における生涯学習関連答申の再確認、第3次鎌ヶ谷市生涯学習推進基本計画に記載のある具体事業の洗い出し、取組み項目ごとの検証シート作成、計画案策定が流れになります。最後に、計画策定関係機関ということで、市民、行政、教育委員会の各役割分担を記載しており、計画案が出来上がり次第、教育委員会に原案を上程し、ご審議いただくこととなります。

一ツ課主幹 5月12日に、きらりホールにおいて、「とっこめ寄席」を開催し、262人の来場者がありました。これは、多くの方に市内の国史跡を知っていただくための国史跡周知普及事業「春の牧ウマまつり」の一つで、鎌ヶ谷市にゆかりのある金原亭馬生一門による寄席を実施し、今年で11回目を迎えました。アンケート調査によると、満足した、楽しめたというお声をいただいております。

市民会館ロビーでも国史跡下総小金中野牧跡のジオラマの展示を行い、国史跡についての説明に来場者が熱心に耳を傾けていました。当日の運営にあたっては、事務局職員のほか、国史跡周知普及実行委員会委員、鎌ヶ谷市茶道協会会員、北初富第一自治会会員、NPO法人KAOの会、有志の方にお手伝いいただきました。

教育総務課長 報告第3号「6月の行事予定」について、資料に基づき説明を行いました。

学校教育課長 報告第4号「学校の近況報告について（指導）」資料に基づき説明を行いました。

生涯学習部副参事 報告第5号「学校の近況報告について（管理）」資料に基づき説明を行いました。

教 育 長 本日の定例会における議決事項、報告事項については、すべて終了いたしました。教育委員会5月定例会を終了いたします。

鎌ヶ谷市教育委員会会議規則第32条の規定に基づき署名する。

平成30年7月27日

教 育 長 皆川 征夫

教育委員 住石 英治

作 成 者 萩原 美恵